

祥平塾より

『全日本演武会』

第58回目の全日本
合気道演武会が

5月15日(土)群馬県
高崎市 高崎アリーナ
にて開催されました。
いつもの年ですと

この大会は日本武道館
で行われ、おりますすが
今年はオリンピックの
関係で高崎アリーナ
で行われました。

今年は新型コロナナ
ウイルスの影響もあり

した。58回演武会も
終了しましたが、私は今年で
54回連続出場させて
いただいております。我ながら
驚いております。

毎年受身をとって下さる
方々、健康に恵まれた
自分の体に、そして、いつも
協力して下さっている、お一人
お一人に心より、感謝申し
あげます。

◎6月の行事予定
1/2 小郡合気道会
1/2 宇連審査 (克彦)
1/9 戸畑道場 (藤岡)

無観客で行われ、

団体演武もなく

師範、指導者のみの
演武で、受け身も含め
て一丸三名の出場
だったそうです。

今年の私の受身は
は前田大祐、藤井良子
山田康平の三人の指導
員に、お願いしました。

演武出場者はいつもより
少ない演武会でしたが
一部のしめくりに
本部道場長 荒井先生
の若々しく元氣な
切れのある演武を見せ
ていただきました。

1/9 西南大学内演武会
(克彦)
20 西宮、泉大津道場
24 大牟田道場
26 又留米道場
27 坐禅会

◎6月29日より7月5日まで
所属道場にて審査を
行います。

◎無財の七施
布施とは、思いやり、いたわり
の心から他人に施しをする
こと。お金や物がなくとも
心かけ次第で七つの施しが
できるとお釈迦さまは教え

た。大会最後の総合演武は
道主守央先生が
解説を加えながら
演武をして下さいました。
今回は、各地の高級者
の先生方が、夫々長年の
修行で培って来られた
味のある演武をじっくり
と見守らせていただき
いい勉強をさせて頂いた
きました。

特に今年十二月に
九十二歳を迎えられる
多田宏先生は
後手技、杖取りなどを
見せて下さいましたか
ただただ感動の一言で
られました。

①眼施(慈眼
施) 思いやりのこもった涼
しい目を施す ②愛語施
(言施) やさしいことは
③和顔施(顔施) やさしい顔
なごやかな顔
④心施(心慮施) 温かい心、
思いやりの心を施す。

⑤身施(捨身施) 骨惜み
をしないで身を施す。
⑥寮舎施 宿を提供する。
⑦床座施、席をゆずること。

一つでも二つでも実行でき
れば、それだけその人の周りが
明るくなっていくでしょう。
(普門守人)